

89



広報

発行／玉造町長 編集／企画商工課

12月号

No. 353

玉造

たまつくり

町の人口と世帯

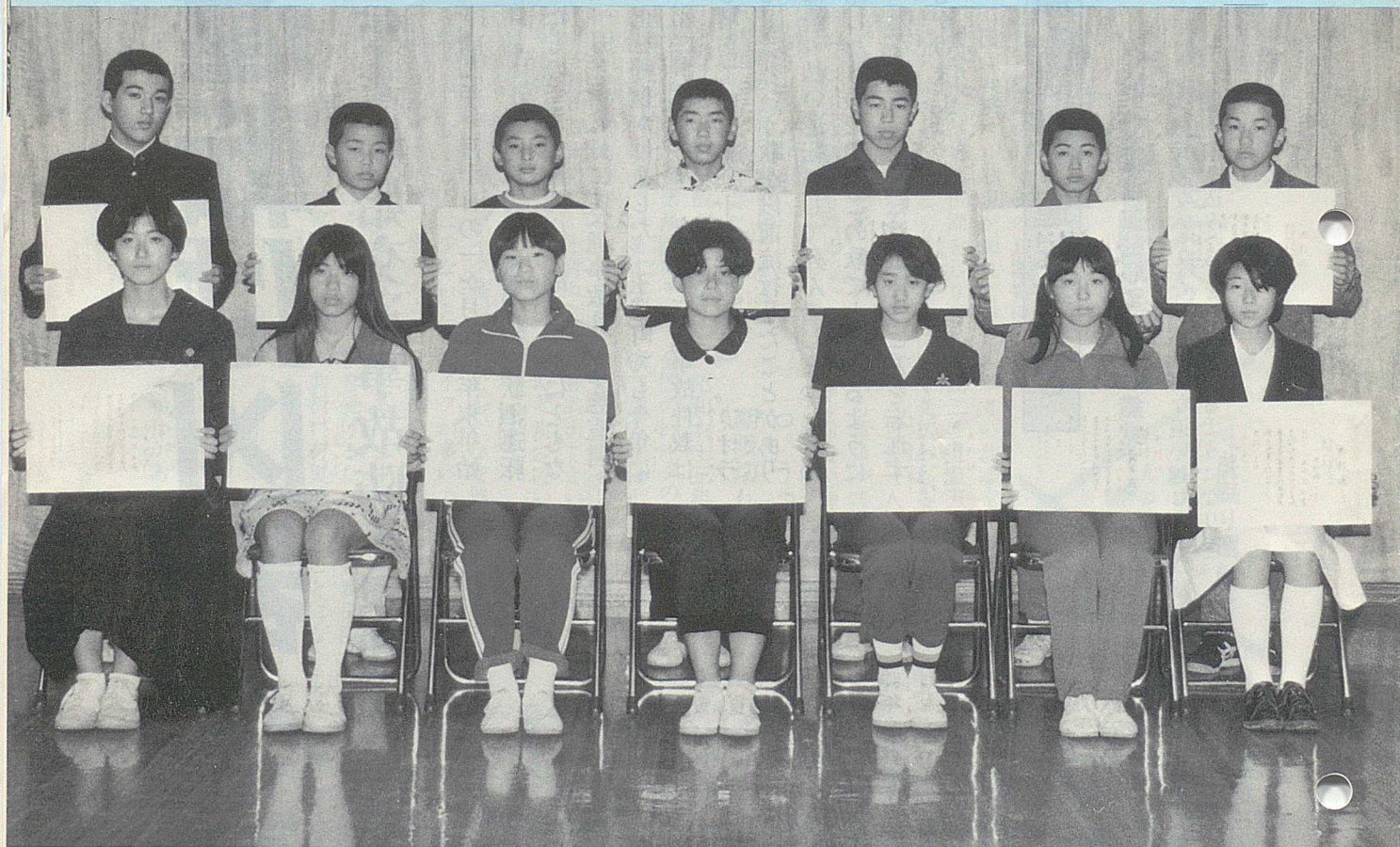
平成元年12月1日現在

男 7,020人(± 0)

女 7,237人(+ 5)

計 14,307人(+ 5)

世帯数 3,424戸(+ 8)



(11/14 役場大会議室で)

ことしの町の 健康優良児童生徒

平成元年度の町の健康優良児童生徒が決まりました。町内の各小中学校の最上級生より男女それぞれ一人ずつ、合わせて十四人が選ばれました。

選ばれた児童・生徒は次の皆さんです。(敬称略)

- ※羽生小…小松崎肇、井野場久乃
- ※玉造西小…井川裕規、石橋直美
- ※現原小…平間幸二、菅谷智美
- ※玉川小…鈴木賢司、田中延枝
- ※玉造小…小島裕之、小野口明子
- ※手賀小…伊藤容安、出沼真理
- ※玉造中…坂入俊徳、宮本敦子

飲酒運転は凶器へ変身!

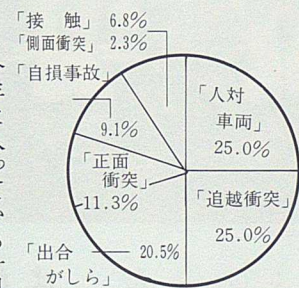
年末年始交通事故防止県民運動を実施中

十二月十日から平成二年一月十日の一月間「年末年始交通事故防止県民運動」が行われています。特に飲酒運転の防止を呼びかけたもので、交通死亡事故の増加にともない、国でもさる十一月二十八日に「交通事故非常事態宣言」を出して、事故防止を呼びかけました。玉造町でも今年に入ってから三件の死亡事故があり、全体の交通事故件数は昨年より十三件も増えています(十月末日現在)。トオラは死んじまった。という歌が以前流行したことがありますが、この歌は酔っ払い運転をして死んでしまった人のことをパロディ化したものです。この歌でも分かるように酔っ払い運転は、死を背負った運転だということを忘れずに、安全運転に心がけましょう。

酒を飲んで運転すると

①、上手に運転していると錯覚する
気持ちが大きくなり、無理な追い越しや割り込みなどを平気でするようになります。

玉造町でも44件(10/末現在)の事故が



町内での交通事故発生状況
(平成元年10月末日現在)

今年に入ってから十月末日現在までに、玉造町で四十四件の交通事故が発生しており、昨年よりも十三件増えています。死者数は三人で昨年と同じですが、傷者数では五十七人と昨年よりも十九人増えています。

加害者の四人に 三人は玉造町民

町内で起きた事故の加害者と被害者を見ると、まず加害者では、四十四人中三十三人、つまり四人に三人は町民とい

うことになります。町外者は十一人ですから、わたしたち町民が交通事故を起こさなければ、町内の交通事故の七五%は防げます。一方、被害者も全体の約七割が町民です。

加害者の九割 弱が男性

さらに、加害者と被害者の男女別を見ると、加害者では四十四人中三十九人が男性で、女性はずかに五人。男性ははるかに多く交通事故の加害者になるかがわかります。ところが被害者では、女性

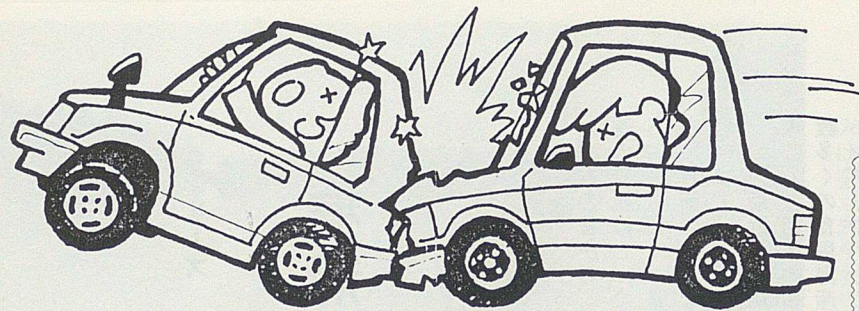
事故のワースト3は 「人対車両」「追越衝突」「出合がしら」

玉造町内で起きた交通事故

事故がおきて

無料交通事故相談

▶相談日 月曜～金曜 AM9:30～PM4:40
(弁護士相談)毎週水曜 PM1:00～4:00
▶電話でも可 ☎0292-26-1693(直通)
社団法人日本損害保険協会
水戸自動車保険請求相談センター
(水戸南町3-4-57)



あなたは大丈夫? バイクの自賠償保 険への加入を

あなたのバイクの自賠償保険(共済)、期限が切れていませんか。車の渋滞をしり目にスイスイ。こんな便利さが受け、バイクに人が集まっています。それに伴いバイクによる事故も増えています。

昭和六十三年には、バイクが第一当事者(主たる原因者)となった死亡事故が前年より七十件増え、過去最高の千九百十五件となっています。玉造町でも今年に入ってから十月末日現在で、七件(加害五件、被害二件)の事故が起きています。バイクの事故というと、一般にバイク側が加害者となることは少ないと思われがちですが、最近のバイクは性能が優れ、スピードが出るため、バイクといえども大きな事故の加害者となります。

昭和六十三年度末に調べた、全国のバイクの自賠償保険(共済)加入率は七三・九%。つまり、約四台に一台が無保険(無共済)という「爆弾」を積んで走っていることになりました。

2、居眠り運転をしやすくなる

アルコールには睡眠作用があります。アルコールは、人間の神経などに麻酔薬と同じ働きをします。体が疲れているときなどは、知らず知らずのうちに居眠りをしてしまいがちになります。

3、注意力が散漫になる

周囲に対する気くばり、注意力が鈍くなります。そのため前の車ばかりに気をとられ、横から出てくる自動車や歩行者を見落としたりすることが多くなります。

4、反応が鈍くなる

とっさの判断が鈍くなり、動作が遅れがちになります。つまり、前方の車が急ブレーキをかけてもそれに反応しきれず、追突したりしてしまいます。

5、運転動作がぎこちなくなる

アルコールでマヒした大脳は運転機能を低下させます。そのためハンドル操作やギヤ・チェーンなどスムーズにできなくなり、蛇行運転をしたりしてしまいます。

無保険バイ クは免許停止

自動車やバイクを持つ人は、事故を起こしたときの賠償に備えて、必ず自賠償保険(共済)に加入することが義務づけられています。事故を起こさなくても、無保険(無共済)で走っただけで、六か月以下の懲役または五万円以下の罰金のほか、違反点数六次の免許処分になります。

さあ、あなたや家族のバイクの保険期限を、もう一度点検を。

梶無川の水源から河口まで

玉造町へのついで



太古の昔から、梶無川は私達の先祖にとって大変重要であつたらしく、常陸風土記の中に名前の由来などが記されています。

梶無川の水質については、月一回の調査を行っています。が、さる十月十四日に浜ノ高須間の河口から河口を十三キロ遡(さかのぼ)り、水源まで足を伸ばして調査を行いました。水源は、小川町外ノ内地先西側にある新田池です。

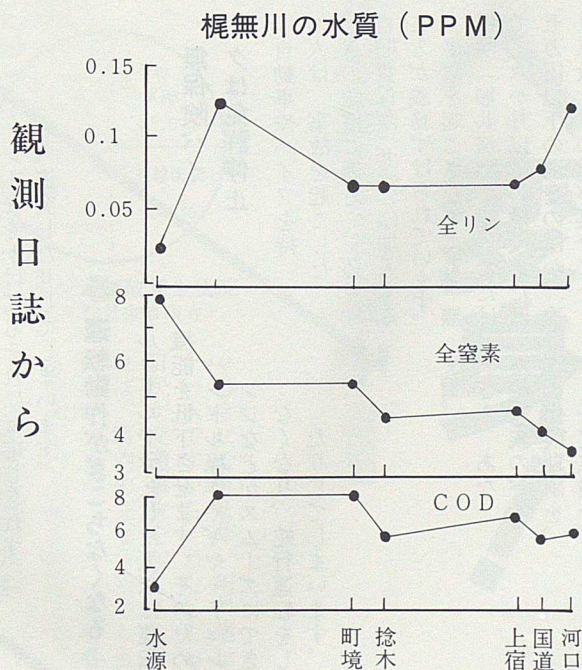
水源から河口までの間に七調査地点をもうけ、窒素・リン・COD(化学的酸素要求量)を測定しました。ヘグラフ参照)

水源の水はやや濁った感じがしますが透明度も良く、周辺に繁茂する樹木や草花に助けられて清涼な感じがただよっています。実際にCODを測ってみると3PPMと良好

活雑排水の影響等で汚染が進むのではないかと予想したのですが、予想に反して大きな変化は起こっていません。しかし、国道から下流では再び大きな変化が起こっています。リンは0.05から0.12PPMに上昇。窒素は逆に4.5から3.5PPMに減少しました。このように大きな水質変化の起こった河口から約一キロメートルの区域内には、外からの流入は全くありませんから、こ

とこれからが心配です。梶無川の水質については、月一回の調査を行っています。が、さる十月十四日に浜ノ高須間の河口から河口を十三キロ遡(さかのぼ)り、水源まで足を伸ばして調査を行いました。水源は、小川町外ノ内地先西側にある新田池です。

リン(全リン)についても0.02PPMで霞ヶ浦へ流入する河川の水質に比べると極めて低い値を示しています。ところが、窒素についてみると、水源で既に8PPMにも達しており、外観とは逆に出発地点で汚染が始まっていることがわかります。水源を流下するにしたがいCODとリンは上昇、窒素は減少傾向を示します。玉造町内に到達する頃にはCODは6PPM、リンは0.05PPM、窒素は5PPMに落ち着いてきます。このように梶無川は、玉造町に流入する以前に既に相当汚染されています。町内を流下する過程では、生



観測日誌から

梶無川の水源地を目ざす

※十月十四日晴れ(梶無川調査)

水質調査を始めて二年目の最初の日、梶無川の最上流へ向う。小川鉾田街道を外、内へ入る。周囲はよく見る農村風景。一キロ程行ったところで更に細い脇道、車一台がやっと通れる昔からの集落と思われる家並の間をクネクネとぬけて小さな林のところへ出た。ここで車を降りる。林の脇に満々と水をたたえた沼があり、これが梶無川の

最上流水源地です。澄んだ水ではないが、きれいでした。岸辺にはあしまこが茂り、それに続く草の緑は美しく、沼の水と土地の肥沃を感じました。

その先に広がる水田の方向に水門があり、チョロチョロと一メートル位の幅の側溝に流れていました。水門の上にとまっていた一匹の赤とんぼが青い空と白い雲と相まって秋の感じとしお印象的でした。

ここで同行の浜田さんがハダシになりズボンをたくしあ

の変化の原因は自然の力によるものと考えられます。

以上、わずか一回の調査に過ぎませんが、いくつかの問題が浮びあがってきました。

まず第一に、水源の窒素の高濃度の原因は何かという点。私達は詳細に調べた訳ではありませんが、周辺に発生源が見当たらないところから農地由来ではないかと考えられます。窒素濃度の上昇は、最近十年の現象のよう

可欠であり義務と考えています。しかし、以上の水質調査の結果を勘案すると、それ以上に農政や開発のあり方が問題であることが明らかとなりました。

町づくりの方向を間違っていると、これからの町づくりの担い手であるはずの梶無川や霞ヶ浦湖岸をとり返しのつかない状態に追いやってしまうことになりそうです。長期展望に立った町づくりを期待したいものです。

第二に、河口から一キロメートルの範囲の水質変化が注目されます。4.5から3.5PPMへの1PPMもの窒素の減少。この1PPMは浄化と考えられますが、どこへ行ってしまったのでしょうか。

この区域は河川改修によって川幅が広がり、深くなったところ。そのため流れがゆるやかで、これより上流域とは趣を異にします。流れがゆったりとして

いるところから、有機物の沈澱や脱窒といった自然浄化が行われているものと考えられます。

以上、梶無川の水質について報告しましたが、昔も今も、いや昔以上に、梶無

げて溝に入る。「あつ、ザリガニがいる。ごろがいる」さすが水中の動植物は見のがしません。私の息子の幼い頃を思い出しました。

研究熱心な学者の姿と、水にたわむれる子供の姿とダブらせて、目を細めて報告を聞いていました。次にいつものコースの倉敷堰から下流へ調査を進めましたが、倉敷堰まで殆ど水田への用水路らしく三面コンクリートの溝で処々ドカンや側溝から流入する水も合流して、ただ黙々と、水に含まれているリンも窒素も知らぬげに流れていました。

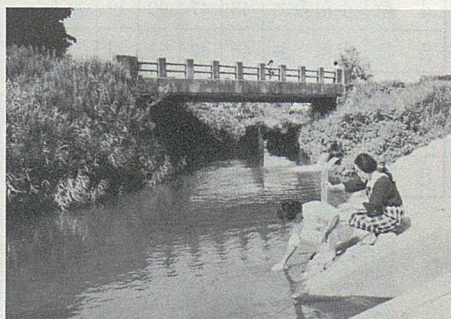
今日も魚がいなかったね！

い

「今日も魚がいなかったね」。梶無川に行く毎に誰かが言うセリフです。上流は、素人目にはけっこう澄んだ水に見えるだけに、魚の姿が無いのは何か不気味です。岸辺に散らかるゴミ、空き缶やビニール類も気になります。

そんな中で、ほんのわず

川は私達町民にとって重要なものとなっています。



現原のうばい橋で

ながらも流れるにつれてリンの濃度が減っていくのに気付いた時はうれしくなりました。川は、人間にさんざん痛めつけられながらも、必死で自浄作用を続けているのです。コンクリートで固められた河口近くでは望むべくもありませんが、一見うつくしい水草や雑草がいておもしろいです。「まず、主婦が気をつけて雑排水をきれいにし、それから……」

「それと、コンクリートの堤防よ。何か他に良い方法ってないのかしらね？」

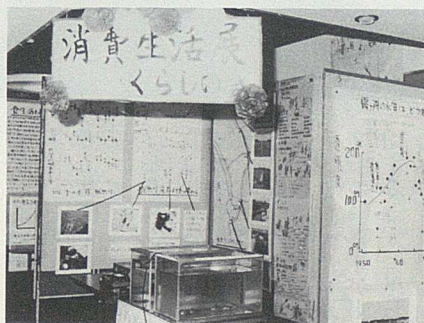
▲梶無川の水源地

へ次頁へ続く

産業文化祭「消費生活展」で

～みなさんからの声～

わたしたち「くらしの会」では、霞ヶ浦を考える―水辺からの報告―と題して、一年間の調査結果を産業文化祭の「消費生活展」で発表しました。そのとき、見に来て下さった方々の霞ヶ浦の思い出、梶無川のこなど、さまざまな方から貴重な話を聞くことができました。ごく一部ですがご紹介し



産業文化祭での消費生活展

▼元漁業をしていた五十代の主婦
「昭和四十年頃、沖網（ハリアミ）の漁法でワカサギ、シラウオなどを取って生活していた。一朝沖に出ると五、六万円というお金が入ってき

た。最高にとれた時はウナギが十七貫（六十四kg）で今でも当時を思い出します。このおかげで現在住んでいる立派な家を建てることができました。あの頃の霞ヶ浦は、私たちの生活を支えてくれた湖です。漁師は四十三年に廃業した……」

▼梶無川流域に住んでいる五十代の男性
「むかしの梶無川は川幅が広く色々な魚や貝類が棲息していた。子供の頃は恰好の遊び場であった。魚を取ったりして暗くなるまで遊んだ。現在の川は側面がコンクリートになってしまい、川というより用水路だ」

▼町内に住む六十代の女性
「これが霞ヶ浦の水ですか！：濃緑色した水そうの水

を見て、大変驚いていました。二年前の私と同じ、現在の霞ヶ浦の水を知らないオバサンでした。

▼手賀地区の六十代の男性
○霞ヶ浦の水（アオコが目立つ）

○水道の水
○金魚を入れた水そう（五匹）
三つ並べてあった水そうを見て、「霞ヶ浦で養殖をするから湖水が汚れる。五匹の金魚が入っていてもこんなに水が汚れるのだから、人々が糞尿水を流し、その上養殖して、だれが考えてもこのままでは死の霞ヶ浦になってしまう」

▼手賀地区で養殖業をしている四十代の男性
「今年はアオコがなかなか

消えない。（湖岸に打ち上げられ死んでいる魚の写真を見て）「もう養殖業は終りだ。アオコが多いと水中の酸素量が少なくなつて、いくらエサをやっても大きくならない。エサ代がかさむ……」

私たちは霞ヶ浦が大好きです。今回の文化祭に参加して色々な方とお話ができ、今まで以上に霞ヶ浦を全容と

に感じる事が出来ました。濃緑色の湖水・湖岸にうっすらと見えているゴミを見るにつけ心がいたみます。自分たちに今何が出来るかをみんなで考え、話し合っていきたいと思っています。

（スポーツ）

町民健康マラソン

「第七回玉造町民健康マラソン大会」が、十一月十九日に泉の総合運動場をスタートし、二キロ、五キロ間五部門

宮河さんが優勝 ～町民ゴルフ大会～

「第23回玉造町民ゴルフ大会」が、11月9日にダイヤモンドゴルフクラブで行われ、宮河悟さんが優勝しました。ベストグロス賞は横田俊一さんでした。大会ではチャリティーが行われ、23,010円が町の善意銀行へ寄付されました。結果は次のとおりです（敬称略）

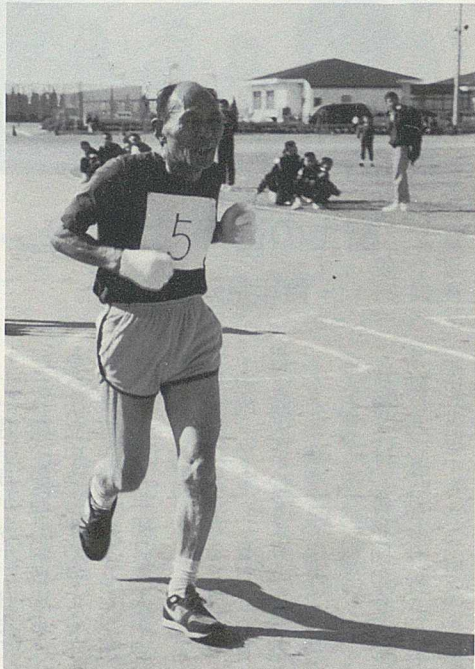
＜参加者 66人＞

順位	氏名	アウト	イン	グロス	ネット
優勝	宮河 悟	45	42	87	59
準優勝	根本文男	51	51	102	66
3 位	塚本 誠	55	52	107	71
4 位	小沼秀之	43	47	90	71
5 位	野原 滋	48	47	95	71
6 位	野原秀雄	58	50	108	72
7 位	横田俊一	40	40	80	72
8 位	高野秀夫	59	50	109	73

体育推進員を表彰 ～町民運動会で～

- 二位 千ヶ崎千恵子・裕美
- 三位 羽生智砂子・宣裕
- ▼小学男子三・四年の部（2 km）
- 一位 越山義剛
- 二位 幡谷 郁
- 三位 鈴木晴人
- ▼小学女子三・四年の部（2 km）
- 一位 根本留美
- 二位 坂本郁子
- 三位 井野場美樹
- ▼小学男子五・六年の部（2 km）
- 一位 清水一幸
- ▼小学女子五・六年の部（2 km）
- 一位 菅谷智美
- 二位 根本美穂
- 三位 菅谷直美
- ▼中学男子の部（3 km）
- 一位 茂木敏之
- 二位 山口博邦
- 三位 関根剛志
- ▼中学女子の部（2 km）
- 一位 菅谷淳子
- 二位 堀由美子
- 三位 村上往子
- ▼高校・一般女子の部（3 km）
- 一位 高塚美智子
- 二位 高野由美子
- ▼高校・一般男子の部（5 km）
- 一位 宮本秀雄
- 二位 大場正浩
- 三位 小野口和章

毎回、一般男子五キロの部に出場している須貝稔さん（七十一歳）。見事完走しました。写真はゴールめざしてトラックを一周する須貝さん。



社会人野球 優勝は 「セクシーボーイズ」

「平成元年度社会人軟式野球秋季大会」が、九月二十四日から十月二十九日まで町民野球場で開かれ、セクシーボーイズが優勝。大会には町内から十九チームが参加し、トーナメント戦で行われました。結果は次のとおりです。

（敬称略）

- ▼優勝 セクシーボーイズ
- ▼二位 池貝ツクバ
- ▼三位 玉造ライナース・ロートルズ
- （個人賞）
- ▼殊勲賞 宮崎弘
- ▼敢闘賞 柳川和義
- ▼技能賞 萩 祐一

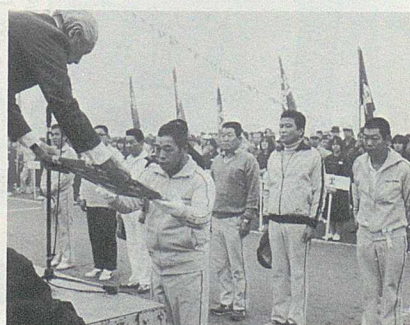
少年野球（町長杯）は 玉川ブルーナインに

町長杯をかけたスポーツ少年団の少年野球大会が、十月二十九日から十一月二十三日まで町民運動場で行われ、玉

羽生老人会チムが優勝 天竜荘主催

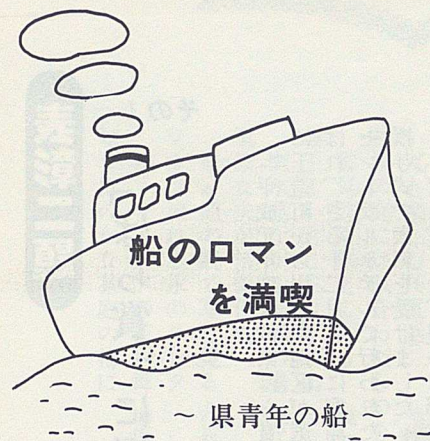
天竜荘主催によるゲートボール大会が、十月十二日から十二月六日まで町内から三十八チームが参加して天竜荘ゲートボール場で行われました。結果は次のとおりです。

- ▼優勝 羽生老人会
- ▼二位 新田 A
- ▼三位 朝日 新田 B



堀和治（諸井）、大曾根常男（捻木）、故松前猛（浜）

川ブルーナインチームが優勝しました。二位は玉造西フアイターズ。



「地球サイズの人になれ」をキャッチフレーズに、十一月十七日～二十六日（十日間）まで、平成元年度茨城県青年の船が行われました。今回の訪問国は中国と韓国。県内か

らの参加者は三百四十人で、玉造町からは嶋栄治さん、島田晴樹さん、根崎康成さん、堀田正紀子さんの四人が参加。青年の船は、県内に住む十八歳から三十歳までの青年の皆さんに、青年活動のリーダーとして国際的な視野を広め、友好親善を深めるために行われているものです。訪問国の中国では北京市、天津市、韓国ではソウル市を視察。船内でも情報交換など貴重な体験ができたとのこと。そこで、参加された三人の皆さんに体験談を寄せていただきますのでご紹介します。

腹をわった話し合いができた 根崎 康成

僕が、青年の船に参加して一番思い出となったのは、同世代だけでなく壮年の方々と腹を割った話し合いが出来たことと、各人の持っているプライドとポリシ一を見比べて、自分のどこが劣っているか経験させてもらった事です。それに、地域の人々だけでなく、茨城県全体とのつながりが持て、その場で問題などを討議できたことは、素晴らしい体験となりました。この研修をとおして、偉の体験と経験は大きくなれたと思っています。ついでですが、少々のお金はかかりますが、自分の人生を大きくしたいのなら参加すべきではないかと、勝手ながら申し上げさせていただきます。

思わぬ貴重な体験に満足

堀田 正紀子

私は、「青年の船」に参加する機会に恵まれて、不安と期待に胸ふくらませ11月17日、豪華客船ふじ丸に乗り込みました。日本を離れて10日間もどうすればいいのか不安でしたが、船に参加した人達がいっぱいいっぱいばかりで、いろいろな人と友達になり、とても楽しく過ごすことができました。

中国では2日間手厚い歓迎を受け、中国の土地の広大さ、建物の大きさに圧倒されました。万里の長城では、秦の始皇帝の権力の強さを目にすることもできました。

人民大会堂の交流会では、中国の歌を聞いたり日本の琴の演奏や舞踊を披ろうしたり、最後はみんなで大合唱をして友好を深めました。

韓国ではたった1日でしたが、街の風景がどことなく日本に似ていて間違いそうでした。でも、目に写る看板などの文字が違うので、韓国に居るのだと実感。

「機会のある時に行ってこい！」と言われ、青年の船に参加しましたが、町や県や青年団の方々の協力を得て、貴重な体験をすることができました。



鹿島港を出航

万里の長城の雄大さに感動 島田 晴樹

今回の船は、「地球サイズの人になれ」といったテーマの中、竹内知事総団長やその他の運航役員の方々のお世話になりながら、11月17日に鹿島港を出航しました。

船内では、中国につくまでほとんどが研修の毎日。僕自身、とても勉強になりました。4日目の午後に、楽しみにしていた中国の天津港に到着。港では中国側の人達がたくさん出迎えてくれて、僕達がタラップを降りて手を振ると、向うも笑顔で手を振ってくれました。

早速バスに乗り、最初に見学したのは水上公園。その後、友誼商店（免税店）で買物。ここでは物価が安く、日本で買えない物でも安い価格で売っていました。本場の天津甘栗もあり、とってもうまかった。夕食は食品街でとりましたが、日本で食べる味とは違い全体にうす味でした。

中国での2日目は万里の長城見学。実際に登ってみると、写真やテレビで見て想像していたとは比べものにならないくらい広く、あまりの雄大さに改めて感動しました。天安門広場も、思っていたよりも広く、きれいな所でもあつた。件があつたとは思えません。でも、所々に戦車か何かの通つたあとがありました。

人民大会堂で昼食をとり、中国の青年達と一語に食べたり話をしたりしました。僕たちのテーブルには2人の中国青年の方が座わり、その内の1人はつくば科学博の時茨城で仕事をしていたそうで、来年には再び来日されるとか言っていました。

富士の裾野で七宝焼

～ 青年県外研修で ～

十一月十日から十二日までの三日間、静岡県御殿場市にある国立中央青年の家で青年県外研修が行われました。玉造町からも青年団員八人が参加しました。出発当日は早朝からあいにくの雨。でも、二日目、三日目と晴天にめぐまれ、霊峰富士もその姿をくっきりと見せてくれました。研修では、青年団の今後の活動について話し合い、団員

の確保をどのように行ったらよいか討議。なかでも、現在の青年団の状況をみると、女性団員の加入が少なく、女性に加入してもらえないか、その課題が話し合われました。研修のなかに、施設見学や七宝焼の実技講習もあり、充実した三日間を無事終了。参加された皆さんには、研修成果を生かして様々な面で活躍してほしいと思います。

その後、故宮を見学しましたが、故宮はあまり覚えていません。僕は、船内での研修、船内で語り合った仲間たち、また自分の目で見て体験した中国での現地研修を、これからの自分にプラスになるように努力していきたいと思っています。そして、機会があれば又、青年の船に参加したいと思っています。



そのI 「ばら賞」に根古屋地区が

「平成元年度茨城県ばら賞」に玉造町から根古屋地区が選ばれ、さる十二月五日に鹿島セントラルホテルで行われた授与式で表彰を受けました。「ばら賞」は、豊かな郷土づくりやコミュニティづくりなど地道に活躍している団体などに、県知事から贈られるほう賞で、根古屋地区として「玉清井」をコミュニティ公園として整備したり、奉納相撲等伝統芸能の継承にも努めています。

そのII 「上宿第八納入組合」が表彰に
「下の池納入組合」

—— 国民年金納入に功績 ——



下の池納入組合代表
根崎常雄さん

上宿第八納入組合代表
齊藤義嗣さん

さる十一月十六日に勝田市文化会館で開かれた「国民年金法施行三十周年記念式典」で、「上宿第八納入組合」代表齊藤義嗣さんと「下の池納入組合」代表根崎常雄さんが表彰を受けました。「上宿第八納入組合」は社会保険庁長官表彰を、一方「下の池納入組合」は県知事表彰を受けたものです。

- 1月 新年初顔合せ
- 1/2 公民館展
- 1/2 根無土地改良事業が竣工（昭和51年度に着手して以来12年の歳月をかけて完了）
- 2月 防災無線放送が全面開局
- 2月 図書館主催の読書感想文コンクールで芳野明美さんが町長賞
- 3月 第一回定例議会（平成元年度の一般会計及び特別会計の予算決まる）
- 3月 昭和六十二年の健康世帯（二十七世帯）を表彰
- 4月 町職員の定期異動（十九人が異動）
- 4月 町消防団長に小貫實氏が就任
- 4月 大場家住宅が県文化財に指定
- 4月 区長会長に遠藤新平氏が就任（区長会総会で）
- 4月 高須湖岸に桜を植樹（ふるさと創生事業）
- 5月 町政座談会がスタート
- 5月 食生活改善推進員の養成始まる（一年間）
- 5月 なめがた農協玉造地区野菜一元集出荷予冷施設が完成（諸井）
- 6月 町体育協会結成二十周年記念式典
- 7月 優良町村視察研修（岩手県沢内村、群馬県甘楽町）を視察
- 7月 飯田養豚場が農林水産大臣賞を受賞
- 8月 礼宮さまがご来町（高須の県内水面水産試験場をご視察）
- 9月 教育部会主催による「理科作品展・発明工夫展」を開催
- 10月 榎本地区農業集落排水事業の処理施設に着工
- 10月 町消防ポンプ操法大会で舟津（小型ポンプの部）と根古屋（自動車ポンプ）が優勝
- 11月 野原信さんが農林水産大臣の感謝状

町の社協会長に大場正維さん



町の社会福祉協議会長に大場正維さん（泉）が就任しました。さる十月十六日に開かれた理事会で選ばれたもので、金田清明前会長の死去にとも

ない、玉造支会長だった大場さんの会長就任が決まりました。大場さんは、かつて町議会議員として活躍され、議長職も経験されており、その手腕に期待がかけられています。

訂

正

▽9月号10頁で「町民水泳大会」25m平泳ぎの中学の部一位出沼賢治は坂本賢治君の誤りでした。▽11月号10頁で「はれの受彰六題」の野原信さんの記事で最後のところ「活躍されています」は「いました」の誤りでした。いずれも訂正しておわびします。

第196回 教室



破れ飯場で眠れぬ寒さ
雪の郷里思ふ夜 竹堂
水雨降る夜のいで湯の宿で
温い炬燵の二人酒 満喜
雪に埋れた山家の里は
炬燵囲んで春の夢 正花
吹雪く日曜何処へも行けず
友と楽しむ長電話 美代
並みの庭には似合わぬものを
雪見灯籠据えてある 義一
蔵王よいとこ忘れずの山
樹氷見ながら高湯の場 幾代
筑波女が初雪化粧
霞ヶ浦の鏡で写し見るよしお
ワルツ流れる氷のリンク
競うファイアの花の舞 訥也
匂うほのかな茶庭の梅に

風情添えてるばたん雪 雪
長いトンネル抜けたら外は
目にもまぶしい雪の国 藤娘
白く綺麗な越後の雪を
乗せて都へ着く列車とくじ
上り列車に無賃の雪が
北の便りを乗せて来る 有美
越後連山白雪きらり
うつす只見湖散る紅葉 房子
仕事一途に夢中で暮し
耐えた風雪五十年 草人
遠い昔の思い出草は
雪のふる日のカルメ焼き 草女
氷枕がようやくとれて
看護安堵の息をつく 青声
バーの止り木男の時間
オンザロックに浮く氷 夢情
外は雪だま寒くはないが
語り疲れた茶のうまさ 琴子
席題「炬燵」
老いが炬燵で温まる頃に
サット入りこむ小さい尻

第三十一回 産業文化祭俳句大会

喜寿へ傘寿へ炬燵を避けて
庭でひと汗かいて来る 夢情
炬燵囲んでケーキを切って
一家まとめた誕生日 いなほ
同居三代家族が増えて
炬燵買い足す冬仕度 翠峰
炬燵布団に身売りをしたか
嫁にきた日の晴衣裳 和代
ぬるい炬燵でつい転た寝へ
そつと羽織らす掛毛布 青声
母が手縫の炬燵の布団
嫁の荷物に入れてやる 秋扇
話弾んだ竹馬の友に
炭を継ぎ足す置炬燵 まさお
行き交す手押車に生芋茎
惹なき暮し何時まで天高し
恙なき暮し何時まで天高し
堂々と秋刀魚の煙る山家か

第三十二回 俳句教室

昭和63年度の町の一般会計および特別会計の計算が、さる十一月十三日、十四日の臨時議会で認定されましたのでお知らせします。それぞれの会計の歳入歳出差引残金は今年度に繰越しました。

一般会計

★町の予算はどんな財源で成り立っているか

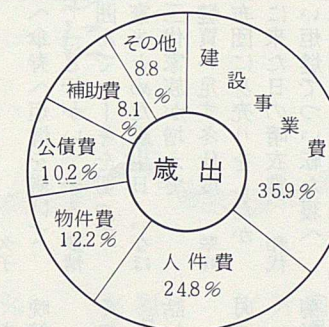
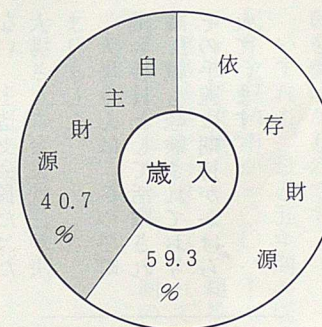
歳入総額 36億5,100万9千円のうちわけ

自主財源（町独自の財源）

町税	10億3,068万7千円
繰越金	2億2,451万9千円
諸収入	1億4,730万1千円
使用料及び手数料	3,172万9千円
分担金及び負担金	3,020万3千円
財産収入	1,211万1千円
繰入金	731万1千円
寄付金	400万円
(計)	14億8,786万1千円

依存財源（国・県から入ってくる財源や町の借入金）

地方交付税	12億4,735万円
国庫支出金	2億7,898万7千円
県支出金	2億3,216万1千円
町債	1億5,780万円
娯楽施設利用税交付金	9,294万4千円
自動車取得税交付金	7,397万5千円
地方譲与税	7,303万6千円
利子割交付金	568万7千円
交通安全対策金	120万8千円
特別交付金	
(計)	21億6,314万8千円



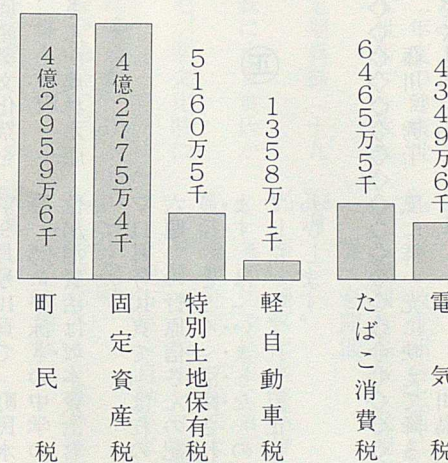
★町に入った金はどんなことに使われたか

歳出総額 33億4,238万4千円のうちわけ

総務費	5億8,657万4千円
教育費	5億5,837万7千円
農林水産業費	4億8,232万8千円
土木費	3億9,522万円
公債費	3億4,221万円
民生費	3億513万7千円
商工費	2億6,886万4千円
消防費	1億6,099万2千円
衛生費	1億5,292万2千円
議会費	8,976万円
(計)	33億4,238万4千円

★町にどのような税金を納めたか

総額 10億3,068万7千円



わたしたちが町へ納めた税金は

1世帯あたり
30万4,667円



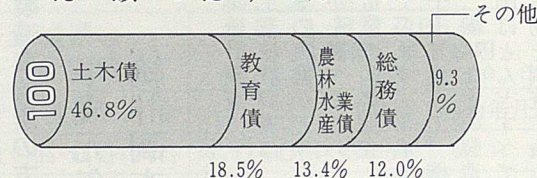
1人あたり
7万2,071円

〈直接税〉

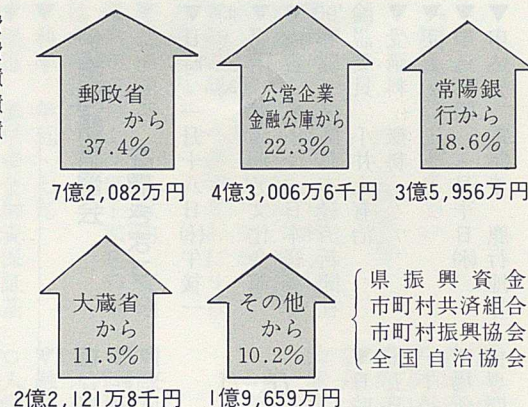
〈間接税〉

★町債（町の借入金）の状況は

総額 19億2,825万4千円



★町債の借入先は



特別会計

国民健康保険事業

★どんな財源でなりたっているか

国民健康保険税	4億4,672万2千円
国庫支出金	3億7,558万5千円
繰越金	2,057万8千円
その他	3,748万3千円
(計)	8億8,036万8千円

★どのようなことに使われたか

保険給付費	6億1,422万6千円
老人保健拠出金	1億7,007万1千円
総務費	5,156万5千円
その他	1,215万3千円
(計)	8億4,801万5千円

簡易水道事業

★どんな財源でなりたっているか

使用料及び手数料	1億3,829万5千円
繰越金	2,756万2千円
分担金及び負担金	1,305万9千円
その他	1,248万1千円
(計)	1億9,139万7千円

★どのようなことに使われたか

公債費	5,966万1千円
総務費	5,326万円
簡易水道事業費	4,191万4千円
(計)	1億5,483万4千円

老人保健

★どんな財源でなりたっているか

支払基金交付金	3億1,722万7千円
国庫支出金	8,789万円
その他	6,231万7千円
(計)	4億6,743万4千円

★どのようなことに使われたか

医療諸費	4億5,513万3千円
諸支出金	950万7千円
(計)	4億6,464万円

農業集落排水事業

★どんな財源でなりたっているか

県支出金	1億6,663万5千円
繰入金	3,559万6千円
その他	2,837万4千円
(計)	2億3,060万5千円

★どのようなことに使われたか

事業費	2億2,757万1千円
公債費	169万9千円
(計)	2億2,927万円

製造事業所の方々へ

平成元年の工業についての
統計調査にご協力を

工業統計調査
工業統計調査は、日本の製造業の実態がどうなっているのかを調べるために行われ、製造業の国勢調査」ともいわれています。平成元年十二月三十一日現在で、機械・食料品、繊維などの製造業を営む全国ほとんどすべての事業所の活動を調査するものです。なかには「私の事業活動には関係がない」と、思われる方もおられるかもしれませんが、

消費の実態が的確に表れるものです。調査の内容は守られる年末年始のおり、ご多忙とは思いますが、調査員がうかがい、調査票を配りますのでありのままをご記入ください。また、この調査票の内容は、統計法という法律によって厳重に守られ、統計作成の目的以外には使用されません。安心してご協力をお願いします。なお、玉造町の調査員は次の四人の方です。(敬称略)
◎立花・現原地区：横田清衛
◎玉造地区：大和田義雄
◎手賀地区：堀田秀男
◎玉川地区：田口進一

労働問題講習会

を開きます

日時 一月十八日(木)午後一時～三時
場所 鹿島勤労文化会館
内容 テーマ「日本経済と90春闘」講師日本経済新聞社論説委員 小井土有治
受講料 無料
定員 七十名
申込期限 一月十日(水)
申込先 電話で 鹿行地方

ガス溶接技能講習会
が行われます

総合事務所商工労政課(鹿島郡鉾田町一三六七)〇二九一―三―四一―
日時 一月二十三日(火)～二十五日(木)の三日間 午前九時～午後五時
場所 茨城県立鹿島産業技術専門学院

▼内容 労働安全衛生法に基づく「ガス溶接技能講習」で、これを受講すると、ガス溶接技能講習修了証が交付されます。
▼定員 三十名(先着順)
▼受講料 二千五百円
▼申込先 茨城県立鹿島産業技術専門学院 一三三―一―二二 鹿島郡大野村林五七二―一
▼締切 一月十六日(火)
▼持参品 筆記用具、溶接作業のできる服装

町議会

経済委員長に金井氏が就任

さる十二月七日に開かれた常任委員会で、経済委員長に金井新次郎氏が、経済副委員長に塚本誠氏が、さらに教育厚生副委員長に笹目芳正氏がそれぞれ決まりました。当日開催された第四回定例議会でも報告されました。

第四回定例議会

第四回定例議会が十二月七日に開かれました。二議員による町政一般に関する質問が行われたあと、選挙一件と議案八件が上程されました。内容は次のとおりです。
▽選挙 麻生町外二ヶ町村環境美化組合議会議員選挙 当選者 野原淳一郎(指名推せん)
▼議案 町教育委員会委員の任命
関野吉朗氏を任命することに議会が得られました。
▼議案 町固定資産評価審査委員会委員の任命
萩原健吉氏を任命することに議会の同意が得られました。
▼議案 町職員の給与に関する条例の一部を改正
国家公務員の給与改正に準じ、町職員の給与に関する条例の一部が改正されました。
▼議案 町減債基金条例の制定
町債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる財政の健全な運営に資するために設

「国の進学ローン」

のご利用を

▼利用できる方 高校、高専、短大、大学、大学院、専修学校に進学される方の父母
▼融資額 一進学者あたり百万円以内
▼返済期間 五年以内(交通遺児家庭および母子家庭の方は六年以内)
▼利率 年五・七％
▼保証 進学資金融資保証基金または保証人(一名以上)
▼返済方法 毎月元利均等返済

財形進学融資

のご利用を

返済(ボーナス払い、ステップ返済の併用可能)
▼問い合わせ先 一三三〇〇土浦市中央一―二六 日本生命土浦ビル三階 国民金融公庫土浦支店
▼融資を受ける方
○財形貯蓄を行っている勤労者(直接融資)など。
○融資の対象となる費用
○入学金、授業料、寄付金、施設費等
○受験料、受験のための旅費
▼返済期間 五年以内
○融資利率 五・九七％
○保証人 一名以上または財形進学融資業務取扱店
▼問い合わせ先 雇用促進事業団 茨城雇用促進センター(一三三―〇水戸市南町二―六一八)〇二九二―二―一(一八八)

茨城県の最低賃金決まる

茨城県最低賃金		1日 3,827円	1時間 479円	発効 元. 10. 5
産業別最低賃金	1日	1時間	発効年月日	
食料品・飲料・飼料	4,040円	505円	63. 11. 18	
繊維工業	3,896円	487円	"	
木材・木製品、家具・装飾品	4,160円	520円	"	
パルプ・紙・紙加工品	4,080円	510円	"	
出版・印刷・同関連産業	4,208円	526円	"	
窯業・土石製品	4,288円	536円	"	
機械・金属・自動車整備	4,192円	524円	"	
一般機械	4,344円	543円	元. 12. 31 予定	
電気機械	4,344円	543円	"	
精密機械	4,344円	543円	"	
卸売業	4,224円	528円	63. 12. 29	
小売業	4,064円	508円	"	

放送大学学生募集

放送大学は、テレビ・ラジオを活用した新しい教育システムにより、身近に学習できる新しい大学です。今、放送大学では平成2年度第1学期の学生を募集しています。
▶募集人員 17,000人
▶出願受付 平成2年2月15日まで
▶入学の選考 書類選考・応募順
▶資料請求方法 郵便はがき
〒260 千葉市若葉2-11 放送大学本部 ☎ 0472-76-5111

町へ寄付

十二月四日に横田廣夫氏(鉾田病院長)より、老人福祉事業充実の為十万円が町へ寄付されました。

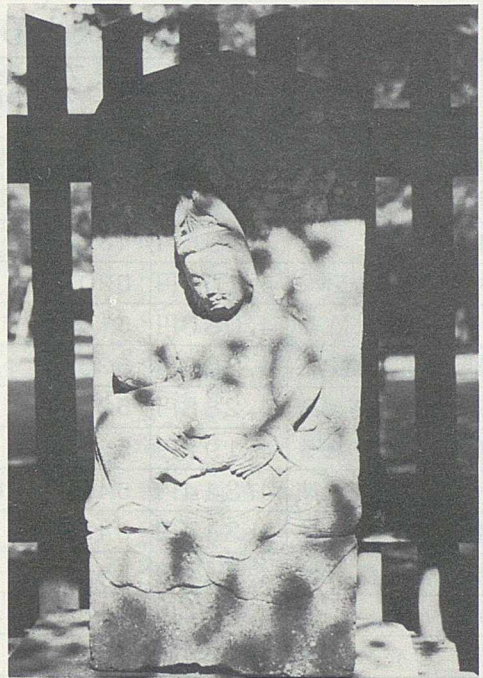
善意銀行へ

▽% マルゴストアより九千七百五十八円(店内設置募金箱より)
▽% 玉造アマチュアゴルフ連盟より二万三千十円(

予算の歳入歳出にそれぞれ六十九万八千円を追加し、予算の総額が歳入歳出それぞれ九億四千七百七十二万六千円となりました。
▼歳出の主なもの、妊産婦医療手当金の九十万二千円増額したことなどです。
▼平成元年度の町簡易水道事業特別会計予算の補正
歳出のうちわけは、総務費から三百七十八万一千円減額し、簡易水道事業費へ三百七十八万一千円増額したものであります。
▼平成元年度の町農業集落排水事業特別会計予算の補正
歳出のなかで同額の増額・減額を行ったものです。

スポーツ少年団へ

▽% 公民館社交ダンス教室より一万三千八百四円、
▽% ほたる灯より四万一千三百八十円
▽% 手賀大昭会より一万八千八十円(歳末助け合い)
▽% 飯田祐子さんより一万円
▽% 関口典子・茂雄さんより一万円
▽% 水戸ヤクルト販売より一万円



文化財散歩 ④

子育て観音



西蓮寺境内、天然記念物のイチヨウ（1号）の傍らに、石仏がまつられている。世に観音さまと総称されている像は数多く六観音・七観音とも三十三観音といった分類もなされているが、このような赤ん坊を抱いた形の観音さまは、非常に珍しい。二体並んで祭られているが、片方には『寛政七 女人講』と判読出来る。以外は何も分からない。年に一度か観音講の皆さんがお参りされるが、特信の方で日参されている方も見受けられる。

観音妙智刀 能苦世間苦

『観音の妙なる知恵の力が能く世の人々の苦しみを救う』と經典に説かれているが、観音さまを『子授け』『子育て』の仏として信仰する例は数々あるが、その中でも民衆信仰の一つの到達点とも言えよう。

君かや 西村 宗



野仏けとはいえ大事な先人の遺産であり、いつまでも後世に伝え残したい文化財である。

玉造町文化財保護審議会委員 鈴木 亮然

新田	舟津	若海	下宿	横須賀	舟津	高須	諸井	浜生	羽山	上宿	中宿	中山	上関	泉谷	ところ
野原	五十嵐	賢吾	美里	小野瀬	横須賀	古渡	高野	石毛	鳴田	清水	遠藤	堀田	関口	谷田川	赤ちゃん
教昇	長男	二男	長男	長女	三女	長女	長男	二男	長男	二男	長女	長男	長女	長男	続柄
長男	信康	万芳	喜久男	忠利	一夫	武文	義博	祐司	武夫	正一	房幸	純	勲	久雄	保護者

誕生おめでとう
いざいざいざ



出産

〈10月〉

沖谷	上島	小座山	上宿	西蓮寺	小座山	荒宿	藤井	泉宿	上宿	ところ
洲	島	山	山	寺	山	宿	井	宿	宿	宿
狩谷	須貝	成田	酒井	高野	松金	中根	高野	鬼澤	成島	江橋
六ナ	六ナ	六ナ	六ナ	六ナ	六ナ	六ナ	六ナ	六ナ	六ナ	六ナ
郎	郎	郎	郎	郎	郎	郎	郎	郎	郎	郎
七六	八七	六四	七九	七〇	八〇	七四	八三	九五	七二	七二

おちみき
申し上げます

死亡

〈10月〉

竹の	根古	中山	川向
塙	屋	石	高
伊藤	田	田	須
藤	沙耶	由美	希美
真理子	香	美	美
長女	長女	長女	二女
幸治	義房	敏男	廣治

編集 校記



ある方から「店で買物するときは車のエンジンを止めない若者が多い。省エネと環境面からも、エンジンを止めて買物するようPRしてほしい」との苦言が。そういえば私にも思いあたる節が。みなさん、どうぞ良いお年をお迎えください。